

2. 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームやまぶき

作成日 令和 5 年 1月 24日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	55	入居者ができることも職員が手を出し介助してしまっている	職員全員が入居者のADLを認識し、残存機能を生かした介助を行っていく。	入居者一人ひとりについてADLの確認を行い、出来るところは時間がかかっても声を掛けながら傍で見守りを行っていく。	6ヶ月
2	37	作業優先になってしまい、入居者がソファに一日座りっぱなしになっていることがある。	入居者一人ひとりの望まれていることをゆっくり話を聞くことで理解していく。	ホール内のソファでくつろいでおられる入居者の隣に座って話を傾聴し、何を望まれているのかゆっくり話を聞く時間を作る。	3ヶ月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。